

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE



CAR No.34

2014/4/19

CAR No.35



スーパーFJ 富士シリーズ 第 1 戦



草野貴哉

アルビモーターフリーク GIA

長谷川綾哉

アルビ開志高校ビヨ EDKKS

CAR No.36



神村悠太

アルビ RT 玉三郎エムズ岩本 10V

CAR No.37



大久保一成

アルビ RT メークウィナー ED

4月19日(土) 予選・決勝

富士スピードウェイ 1 LAP=4.563km 出走：12台

予選結果：大久保選手 3位 草野選手 10位 長谷川選手 11位 神村選手 12位

決勝結果：神村選手 4位入賞 長谷川選手 5位入賞

大久保選手 6位入賞 草野選手 8位

神村選手、長谷川選手、大久保選手によるトリプル入賞達成！

■4月19日(土) 9時2分予選スタート

天候：曇 コース：ドライ 気温：11℃ 湿度：66% 路温：9℃

先にコースインした5台の集団がトップ争いを展開。41号車今井選手がトップタイムをマークすると、88号車 Takashi 選手、22号車赤堀選手がトップ3を形成し時間が経過していく。

予選も後半に差し掛かったところで37号車大久保選手が3番手タイムをマークすると、残り5分で大久保選手が更に自身のタイムを更新し2番手タイムをマーク。直後、そのすぐ後ろを走っていた Takashi 選手が一気にトップタイムをマーク、ポールポジション獲得に大きく前進する。しかし、最後のアタックとなるラップで今井選手が再びトップタイムを更新し、見事ポールポジションを獲得した。

結局大久保選手は3番手、草野選手は10番手、長谷川選手は11番手、神村選手はギヤトラブルにより12番手スタートとなった。

■4月19日（日） 13時58分決勝スタート

天候：小雨　コース：セミウェット　気温：10℃　湿度：63%　路温：11℃

3番グリッドスタートの大久保選手が抜群のスタートを切り、フロントローの今井選手と Takashi 選手の間に入ってトップに浮上、1コーナーに進入していく。しかし、1コーナーで曲がり切れずにオーバーラン。4番手に落ちてしまい、代わって今井選手がトップに立ち、後続を引き離してゆく。オープニングラップを終えてトップは今井選手、2番手に赤堀選手、3番手に Takashi 選手、以下富田選手、神村選手、長谷川選手と続いていく。

2周目コカコーラコーナーで4番手富田選手がスピン、4位、5位に神村選手、長谷川選手が浮上する。しばらく1~3位が等間隔で走り、少し離れて神村選手が続いていく体制となるも、2番手赤堀選手がトップとの差を少しずつ縮めていく。そして5周目のアドバンコーナーでついに真後ろにつき、射程圏に捉えたことでその後再三揺さぶりをかけていくが、トップの今井選手が何とかブロックしポジションをキープする。

6周目、ダンロップコーナーでのブレーキング勝負で赤堀選手がアウトから横に並んでコーナーに入ると、立ち上がりで今井選手をかわしてついにトップを奪取。しかし、ずっとプレッシャーを掛けられていた今井選手だったが、トップを奪われた後も必死に喰らいつきなかなか離されない。

すると11周目、今井選手がポジションを奪い返しトップに浮上、赤堀選手を振り切り富士シリーズ開幕戦を制した。

大久保選手がその後全体で2番目のラップタイムをマークするなど追い上げを見せ、最後尾から6位入賞を果たした。

いったんは5位を走行していた長谷川選手だったが、5周目に2つポジションを落として7番手に後退。その後は他車のミスもあって2つポジションを上げることに成功し、デビューレースで見事5位入賞を達成した。

同じくデビューレースとなった草野選手は8位完走を果たした。

○草野選手コメント

3日間を通して課題が多く残りメンタルの弱さもあったので、次回はしっかり改善していきたいです。

○長谷川選手コメント

デビューレースで5位入賞できて嬉しいです。次は表彰台を狙っていきたいです。

○神村選手コメント

予選ではトラブルに見舞われましたが、昨年から継続して入賞を続けられてよかったです。タイム的にも表彰台を狙えるので、次戦頑張りたいです。

○大久保選手コメント

せっかく予選で3位を獲得したのですが、度重なるミスでポジションを落としてしまい非常にもったいなかったレースでした。ベストラップを見ても優勝は充分狙えると思うので、次は自分のミスをなくしてレースをしたいです。

○中村監督コメント

富士シリーズのチャンピオンチームとして2014年が始まりました。

神村選手については金曜日からいまひとつ歯車が噛み合わなかったようです。速さはあるので、仕切り直してほしいです。

大久保選手は今日一番気合が入っていたように感じます。その意気込みが悪い方向へ出てしまいました。しかし、決勝のミスの後の速さはトップより2秒も速く次回に期待が持てます。

長谷川選手はいよいよデビューとなりました。結果的には5位入賞と良いスタートが切れたと思います。今後も学習しステップアップしてほしいです。

草野選手については、全てにおいて一から立て直しが必要と感じました。しかし長谷川選手同様デビューにてまだ伸びしろが多い選手です。これからが期待です。

総じて今回は表彰台が獲得できませんでしたが、次戦につながる内容でした。次戦は表彰台に2名上げたいと思います。今後とも応援の程宜しくお願い致します。





P PLUS  Nankai Plus.Co.,LTD.

鈴木会計
埼玉・川口
<http://www.tkenf.com/sds>



Moty's 新潟日報

たわら屋

SPN
SPEED PARK NIGATA

- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ 新潟オートシステム ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース
- ・ みがき屋エンマ ・ Power Station ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ